

理学療法関連レッスン公開中 153レッスン(セミナー形式)

大分類	中分類	小分類	レッスン名(セミナー形式)	所属・役職	講師名	公開月	
理学療法関連 レッスン (セミナー形式)	臨床医学	整形外科	急性骨骨折とSLAC wrist	兵庫医科大学 教授 兵庫医科大学 整形外科 医師	藤岡宏幸先生	2014年12月	
			小児上肢骨骨折と外傷骨折 肘関節脱臼とモンeggia骨折 新鮮末梢神経損傷の治療				
	基礎分野	基礎研究	理学療法の基礎研究 I (1)	神奈川県立保健福祉大学 教授 博士(学術)	菅原憲一先生	2015年1月	
			理学療法の基礎研究 I (2)				
			理学療法の基礎研究 II (1)				
		評価・測定	表面筋電図の基礎と臨床(1)	日本リハビリテーション技術教育研究機構 理事長 理学療法士	下野俊哉先生	2014年11月	
			表面筋電図の基礎と臨床(2)				
			表面筋電図の基礎と臨床(3)				
			表面筋電図の基礎と臨床(4)				
		解剖学・生理学	触診(触診で診るもの)ー(1)	兵庫医科大学 教授 博士(医学)	川口浩太郎先生	2015年10月	
			触診(触診で診るもの)ー(2)				
			触診(触診で診るもの)ー(3)				
	その他	触診(触診で診るもの)ー(4)	岐阜大学 教授 博士(理学療法)	田中邦彦先生	2016年10月		
		触診(触診で診るもの)ー(5)					
		触診(触診で診るもの)ー(6)					
立ちくらみ 起立性低血圧とは 立ちくらみ 前庭機能検査							
脳神経分野	脳機能基礎	脳整理学(生理学) 入門編 一解剖・生理学の整理ー(1)	四條園学園大学 准教授	雨夜勇作先生	2015年9月		
		脳整理学(生理学) 入門編 一解剖・生理学の整理ー(2)					
		脳整理学(生理学) 入門編 一解剖・生理学の整理ー(3)					
		脳整理学(生理学) 入門編 一解剖・生理学の整理ー(4)					
	神経障害	神経科学的知見を応用した脳卒中リハビリテーションの実践(1)	摂南総合病院 認知神経リハビリテーション センター 科長	奥並博之先生	2014年9月		
		神経科学的知見を応用した脳卒中リハビリテーションの実践(2)					
	ニューロバイオフィードバ ック	パーキンソン病の理学療法(1)	武庫川女子大学 教授	松尾善美先生	2015年7月		
		パーキンソン病の理学療法(2)					
		インタラクティブ・メトロノーム入門(1)					
		インタラクティブ・メトロノーム入門(2)					
臨床心理	ストレス・メンタルヘルス	バイオフィードバックの国際状況と日本での可能性ーバイオフィードバックとは	ナチュラル心療内科クリニック	竹林直紀先生	2016年4月		
		バイオフィードバックの国際状況と日本での可能性ー米国におけるBF					
		バイオフィードバックの国際状況と日本での可能性ーBFの応用					
	運動器分野	運動器	歩行のバイオメカニクス(1)	神奈川県立保健福祉大学 教授 博士(保健医療学)	石井慎一郎先生	2014年9月	
			歩行のバイオメカニクス(2)				
			歩行のバイオメカニクス(3)				
			歩行のバイオメカニクス(4)				
		スポーツ理学療法	リアライン・コンセプトの理論と徒手療法(1)	株式会社GLAB 代表取締役	蒲田和芳先生	2015年2月	
			リアライン・コンセプトの理論と徒手療法(2)				
			リアライン・コンセプトの理論と徒手療法(3)				
リアライン・コンセプトの理論と徒手療法(4)							
動作分析による評価・治療 その限界 ~特に運動器疾患から 動作分析とは、動作分析を して見よう(症例3例)							
動作分析による評価・治療 その限界 ~特に運動器疾患から 動作分析をして見よう (症例3例)・症例から考える理学療法							
疼痛管理	動作分析による評価・治療 その限界 ~特に運動器疾患から 同じ動作連動・左右差 から考える・運動器でも反射を考える	兵庫医科大学 教授 リハビリテーション学部 理学療法学科	宮本俊朗先生	2016年11月			
	運動療法の基礎知識 可動域制限に対する運動療法						
	運動療法の基礎知識 筋力低下に対する運動療法						
	運動療法の基礎知識 持久力低下に対する運動療法・運動療法の可能性						
内部障害分野	循環器(心疾患)	足部の機能解剖と評価	株式会社 互恵会大阪府生協病院 リハビリテーションセンター	佐伯訓明先生	2017年8月		
		スポーツ外傷の理学療法(1)					
		スポーツ外傷の理学療法(2)					
		スポーツ外傷の理学療法(3)					
	呼吸器	スポーツ外傷の理学療法(4)	甲南女子大学 教授	伊藤浩亮先生	2014年9月		
		痛みの最新知見と臨床応用(1)					
		痛みの最新知見と臨床応用(2)					
		痛みの最新知見と臨床応用(3)					
		痛みの最新知見と臨床応用(4)					
		痛みの最新知見と臨床応用(5)					
循環器(心疾患)	後用症候群と循環器(1)	甲南女子大学 講師 医学博士	芝寿美子先生	2014年9月			
	後用症候群と循環器(2)						
	後用症候群と循環器(3)						
	後用症候群と循環器(4)						
循環器(心疾患)	心臓リハビリテーション(1)	武庫川女子大学 教授	松尾善美先生	2015年7月			
	心臓リハビリテーション(2)						
	内部障害理学療法評価学 心不全とは?						
	内部障害理学療法評価学 心不全の医学的情報						
呼吸器	内部障害理学療法評価学 医学的情報 心電図、不整脈について	兵庫医科大学 リハビリテーション学部 理学療法学科 講師	森沢知之先生	2016年7月			
	内部障害理学療法評価学 心不全の身体所見						
	ICUにおける離床 ~循環器疾患を中心に~				独立行政法人 労働者健康安全機構大阪府生協病院 中央リハビリテーション部	西村真人先生	2017年8月
	慢性閉塞性肺疾患に対する理学療法(1)						
慢性閉塞性肺疾患に対する理学療法(2)							
慢性閉塞性肺疾患に対する理学療法(3)							
呼吸器	慢性閉塞性肺疾患に対する理学療法(4)	兵庫医科大学 教授	金尾嗣郎先生	2015年5月			
	外科手術前後の呼吸理学療法(1)						
	外科手術前後の呼吸理学療法(2)						
	慢性閉塞性肺疾患(COPD)に対する呼吸リハビリテーション(1)						
呼吸器	慢性閉塞性肺疾患(COPD)に対する呼吸リハビリテーション(2)	兵庫医科大学 教授 医学博士	玉木彰先生	2015年8月			
	呼吸ケアにおける呼吸リハビリテーションの役割(1)						
	呼吸ケアにおける呼吸リハビリテーションの役割(2)						
	呼吸ケアにおける呼吸リハビリテーションの役割(3)						
地域理学療法	高齢者のケアを考える ケアの本質を考えると	神戸学院大学 教授 総合リハビリテーション学部 理学療法学科	備酒伸彦先生	2016年12月			
	高齢者のケアを考える ケアの本質を考えると						
	高齢者のケアを考える ケアの本質を考えると						
	高齢者のケアを考える ケアの本質を考えると						
生活環境支援分 野	介護予防	高齢者のフレイルと予防戦略 フレイルとサルコペニア	兵庫医科大学 教授 リハビリテーション学部	永井宏達先生	2017年2月		
		高齢者のフレイルと予防戦略 フレイルと転倒・フレイルに対する介入					
	ロコモティブシンドローム	ロコモティブシンドローム 一療士の関わりー(1)	宮崎大学 医学部整形外科 リハビリテーション部 教授	帖佐悦男先生	2016年3月		
		ロコモティブシンドローム 一療士の関わりー(2)					
物理療法分野	物理療法	ロコモティブシンドローム 一療士の関わりー(3)	兵庫医科大学 准教授 博士(保健学)	坂口顕先生	2015年6月		
		ロコモティブシンドローム 一療士の関わりー(4)					
		電気刺激療法(1)					
		電気刺激療法(2)					
物理療法	電気刺激療法(3)	兵庫医科大学 准教授 博士(保健学)	坂口顕先生	2015年6月			
	電気刺激療法(4)						

理学療法関連レッスン公開中 153レッスン(セミナー形式)

大分類	中分類	小分類	レッスン名(セミナー形式)	所属・役職	講師名	公開月
産業理学療法分野	産業理学療法入門編	腰痛予防編	集団指導と講習会のためのプレゼン方法の進め方(1)	一般社団法人 産業理学療法研究会 副会長	浅田史成先生	2014年9月
			集団指導と講習会のためのプレゼン方法の進め方(2)			
			産業理学療法(講座編)(1)	一般社団法人 産業理学療法研究会 副会長	浅田史成先生	2015年3月
			産業理学療法(講座編)(2)			
		産業理学療法(講座編)(3)				
		産業理学療法(講座編)(4)				
		高齢者対策	産業理学療法～企業における高齢者対策～(1)	一般社団法人 産業理学療法研究会 会長	高野賢一先生	2015年4月
		産業理学療法～企業における高齢者対策～(2)				
		メンタルヘルス対策	産業保健分野におけるメンタルヘルス対策	一般社団法人 産業理学療法研究会	川又暁代先生	2015年2月
		メタリックシンドローム	メタリックシンドロームに対する産業理学療法(1)	一般社団法人 産業理学療法研究会	佐藤友則先生	2015年12月
	メタリックシンドロームに対する産業理学療法(2)					
	産業保健分野で活躍する理学療法士	産業保健分野で活躍する理学療法士	オフィス環境改善コンサルタント 愛知医科大学運動療育センター Empowerment school SOLELL	山内義崇先生 下和弘先生 福田裕子先生	2015年12月	
	VDT作業を要因とする肩こりの予防	VDT作業を要因とする 肩こりの予防(肩こりの要因と疾患)	一般社団法人 産業理学療法研究会 会長	高野賢一先生	2015年2月	
	VDT作業を要因とする 肩こりの予防	VDT作業を要因とする 肩こりの予防(肩こりの予防)				
	労働衛生の3管理	労働衛生の3管理 労働衛生管理体制の概要を理解・健康管理の概要を理解	一般社団法人 産業理学療法研究会	谷直道先生	2016年6月	
	労働衛生の3管理	労働衛生の3管理 作業環境管理の概要を理解・作業管理の概要を理解				
	労働衛生の3管理	地域包括ケアシステムとセラピストの管理者としての組織マネジメント(1)	社会医療法人社団 沼南会 沼南病院 経営管理部 リハビリテーション部 副部長	森田裕治先生	2015年10月	
	労働衛生の3管理	地域包括ケアシステムとセラピストの管理者としての組織マネジメント(2)				
	教育・管理	組織マネジメント概論(1)	組織マネジメント概論(1)	神戸大学大学院 経営学研究科 教授 博士(経営学)	上林憲雄先生	2015年10月
			組織マネジメント概論(2)			
組織マネジメント概論(3)						
組織マネジメント概論(4)						
臨床実習教育方法論(1)		臨床実習教育方法論(1)				
臨床実習教育方法論(2)		臨床実習教育方法論(2)				
臨床実習教育方法論(3)		臨床実習教育方法論(3)				
臨床実習教育方法論(4)		臨床実習教育方法論(4)				
理学療法士の現状と今後 管理教育の必要性(1)		理学療法士の現状と今後 管理教育の必要性(1)				
理学療法士の現状と今後 管理教育の必要性(2)		理学療法士の現状と今後 管理教育の必要性(2)				
理学療法士の現状と今後 管理教育の必要性(3)	理学療法士の現状と今後 管理教育の必要性(3)					
理学療法士の現状と今後 管理教育の必要性(4)	理学療法士の現状と今後 管理教育の必要性(4)					
近年の学生の特性に注目した新人教育について(1)	近年の学生の特性に注目した新人教育について(1)	佐藤第一病院 リハビリテーション部 係長	藤原愛作先生	2015年12月		
近年の学生の特性に注目した新人教育について(2)	近年の学生の特性に注目した新人教育について(2)					
リハビリテーション現場におけるマネジメント これからの組織運営とビジョンの作成	リハビリテーション現場におけるマネジメント 組織の分析・ミッション・戦略目標の作成	株式会社 互恵会大坂回生病院 リハビリテーションセンター	森澤一先生	2016年5月		
リハビリテーション現場におけるマネジメント 組織の分析・ミッション・戦略目標の作成	リハビリテーション現場におけるマネジメント 組織の分析・ミッション・戦略目標の作成					
明日から実践～階層別・課題別・機能別管理運営 組織とは	明日から実践～階層別・課題別・機能別管理運営 組織とは	医療法人社団 頤徳記念会 頤徳記念病院 リハビリテーション科 科長	青藤秀之先生	2016年12月		
明日から実践～階層別・課題別・機能別管理運営 階層別管理運営の実践	明日から実践～階層別・課題別・機能別管理運営 階層別管理運営の実践					
明日から実践～階層別・課題別・機能別管理運営 機能別管理運営の実践	明日から実践～階層別・課題別・機能別管理運営 機能別管理運営の実践					
リハビリテーションにおけるリスクコミュニケーション リスクとは	リハビリテーションにおけるリスクコミュニケーション リスクとは	株式会社 互恵会大坂回生病院 リハビリテーションセンター	山元昭彦先生	2017年9月		
リハビリテーションにおけるリスクコミュニケーション リスクコミュニケーション	リハビリテーションにおけるリスクコミュニケーション リスクコミュニケーション					
シミュレーション練習を用いたリスク管理・対策 リスクの予防と分析	シミュレーション練習を用いたリスク管理・対策 リスクの予防と分析	医療法人大橋会 葛城病院 リハビリテーション科 理学療法課 課長	西川正一郎先生	2017年6月		
シミュレーション練習を用いたリスク管理・対策 リスクの予防と分析	シミュレーション練習を用いたリスク管理・対策 リスクの予防と分析					
法政・ビジネス	起業と組織～セラピストも知っておくべき「お金」の知識～(1)	株式会社P-tax 代表	東克哉先生	2015年11月		
	起業と組織～セラピストも知っておくべき「お金」の知識～(2)					
	起業と組織～セラピストも知っておくべき「お金」の知識～(3)					
	起業と組織～セラピストも知っておくべき「お金」の知識～(4)					
Womens Health	婦人科領域疾患に対するリハビリテーション～骨盤底筋機能と腸運動について～1	大坂回生病院 リハビリテーションセンター	春本千保子先生	2017年3月		
	婦人科領域疾患に対するリハビリテーション～骨盤底筋機能と腸運動について～2					
	女性のメンタルヘルス 医師側に対する骨盤底筋トレーニングの基礎知識	兵庫医科大学 リハビリテーション学部	森明先生	2017年4月		
	女性のメンタルヘルス 骨盤底筋トレーニングを管理化する臨床的要素					
骨盤底筋機能障害	骨盤底筋機能の保存療法、理学療法科との連携を目標として 女性特有症状を除く注意重点					
骨盤底筋機能障害	骨盤底筋機能の保存療法、理学療法科との連携を目標として 骨盤底筋機能とは					
骨盤底筋機能障害	骨盤底筋機能の保存療法、理学療法科との連携を目標として 骨盤底筋機能の保存的治療	株式会社 互恵会大坂回生病院 婦人科	加藤宗貴先生	2017年7月		
骨盤底筋機能障害	骨盤底筋機能の保存療法、理学療法科との連携を目標として 骨盤底筋機能の保存的治療					
セミナー事前学習	高齢者の身体的特徴と運動療法	加齢(ageing)と運動生理学	日本大学 スポーツ科学部	小松泰喜先生	2017年4月	
	高齢者に対する運動療法の基礎	高齢者に対する運動療法の基礎	東邦大学 医学部	室塚勇先生		
	二重課題と運動療法の実践	二重課題と運動療法の実践	東京工科大学 医療保健学部	菅原仁先生		
	セラピストに必要な行動科学の知識(1)	セラピストに必要な行動科学の知識(1)	筑波大学大学院 人間総合科学研究科	山田実先生		
その他	行動科学	セラピストに必要な行動科学の知識(2)			2014年9月	
		セラピストに必要な行動科学の知識(3)				
		セラピストに必要な行動科学の知識(4)				
		セラピストに必要な行動科学の知識(4)	奈良学園大学 教授	辻下守弘先生		

医学・薬学関連レッスン公開中 48レッスン

※このレッスンで使用するコンテンツは、「MPラーニング事務局」が所有しており、「MPラーニング運営委員会」の協力により公開しています。

大分類	中分類	小分類	レッスン名	公開月				
医学・薬学関連レッスン	精神・神経系	うつ病～疾患編～	うつ病～疾患編～	2012年1月				
			うつ病～治療編～	2012年1月				
			うつ病～薬物治療編～	2012年1月				
			うつ病～薬物治療編～	2012年1月				
			心臓・血管系	急性心筋梗塞～疾患編～	急性心筋梗塞～疾患編～	2007年3月		
					急性心筋梗塞～治療編～	2007年4月		
					急性心筋梗塞～薬物治療編～	2007年4月		
					急性心筋梗塞～薬物治療編～	2007年4月		
					呼吸器系	慢性気管支炎～疾患編～	慢性気管支炎～疾患編～	2014年11月
							慢性気管支炎～治療編～	2014年11月
							慢性気管支炎～薬物治療編～	2014年11月
							慢性気管支炎～薬物治療編～	2014年11月
	消化器系	肝臓～疾患編～					肝臓～疾患編～	2010年9月
							肝臓～治療編～	2010年9月
							肝臓～薬物治療編～	2010年9月
							肝臓～薬物治療編～	2010年9月
			内分泌・代謝系	糖尿病～疾患編～			糖尿病～疾患編～	2014年9月
							糖尿病～治療編～	2014年9月
							糖尿病～薬物治療編～	2014年9月
							糖尿病～薬物治療編～	2014年9月
					骨・関節・筋系	骨粗鬆症～疾患編～	骨粗鬆症～疾患編～	2013年9月
							骨粗鬆症～治療編～	2013年9月
							骨粗鬆症～薬物治療編～	2013年9月
							骨粗鬆症～薬物治療編～	2013年9月
	在宅医療	介護保険制度					介護保険制度	2013年8月
							患者説明用 COPD慢性閉塞性肺疾患	2007年3月
							患者説明用 痛風	2007年3月
							患者説明用 尿原のトラブル	2007年3月
			患者説明用 肥満	2007年3月				
			患者説明用 不眠	2007年3月				
			患者説明用 うつ病	2008年4月				
			患者説明用 関節リウマチ	2008年4月				
			患者説明用 検査各論	2007年3月				
			患者説明用 ガイドラインと検査値	2007年3月				

理学療法関連公開予定レッスン 3レッスン(セミナー形式)

大分類	中分類	小分類	レッスン名	所属・役職	講師名
脳神経分野	脳卒中	脳卒中片麻痺者に対する理学療法アプローチ 座位		城西国際大学	谷内幸喜先生
		脳卒中片麻痺者に対する理学療法アプローチ 立位			
		脳卒中片麻痺者に対する理学療法アプローチ 歩行			